

買切案内

2024年12月4日オンデマンド化

日本キリスト教団出版局

さんびかものがたりⅡ この聖き夜に

アドヴェントと クリスマスの歌

かわばたじゅんしろう

川端純四郎 著

1934年生まれ、東北大学文学部卒、同大学院博士課程修了(宗教学専攻)、旧西ドイツ・マールブルク大学留学、ブルトマンに師事。東北学院大学文学部キリス

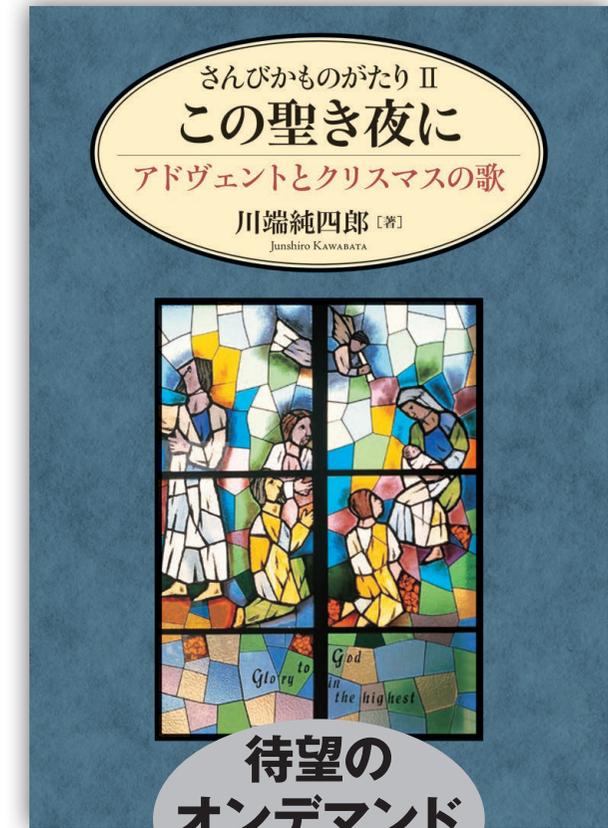
ト教学科教員(宗教学・宗教哲学担当)、1999年定年退職。日本基督教団常議員、世界教会協議会中央委員、日本基督教団仙台北教会オルガニスト、日本基督教団讃美歌委員、九条の会全国講師団メンバーを歴任。2013年逝去。

「きよしこの夜」「もろびとこぞりて」「あら野のはてに」など、日本でもなじみの深い32曲。有名であるからこそ知られていないエピソードや、一地方で生まれた賛美歌が世界の賛美歌となった物語から、賛美歌作家たちの、また著者自身の信仰が浮かび上がる。

四六判・並製・258頁・定価3,300円(本体3,000円+税)

ISBN978-4-8184-5145-2 C0016

目次	創造	高く戸を上げよ(233番)他	主にある人々(250番)
	造られたものは(223番)他	クリスマス	まきびとひつじを(258番)
	アドヴェント	天のかなたから(246番)	聞け、天使の歌(262番)他
	いま来たりませ(229番)	今こそ声あげ(247番)	公現
	久しく待ちにし(231番)	エッセイの根より(248番)	闇を行くものは(275番)他



待望の
オンデマンド
復刊!